

# 安全衛生方針

当社の全ての従業員が『毎日元気に家を出て元気に家に帰る、家族のもとに帰る』ことができる“安全で健康な職場づくり”が当社の安全衛生の基本方針です。このため、職場での災害防止に向けては、「安全第一で危険のない職場の実現」、心身の健康増進に向けては、「風通しの良い健康職場の実現」、通勤や業務上の交通事故防止に向けては、「マナー・ルール遵守とKYで交通事故を回避」の各々の活動を会社と従業員が一体となって取り組みます。

この安全衛生方針を全従業員に周知するとともに、社外に公開します。

## = 安全衛生活動への取り組み =

### 1. 安全第一の意識風土づくり、5S3 定の徹底

安全第一で危険のない職場の実現に向けて、基本作業の徹底と職場・作業ルールの遵守、職場の5S3定、リスクアセスメントやパトロールによる不安全箇所の点検・抽出と対策、ヒヤリハット報告による災害の芽の発見と改善等に継続的に取り組みます。

また、当社の安全衛生マネジメントシステムを維持・向上させるため、安全衛生活動のPDCAサイクルが継続的にまわる組織体制と仕組みの周知と定着に取り組みます。

### 2. 風通しの良い職場づくり、心身の健康増進

管理・監督職が対話やコミュニケーションを率先します。ハラスメント行為をしない・させない・見過ごさない職場風土を作ります。作業環境レベルの向上、並びに定期健診の確実な受診と有所見者のアフターケアを丁寧・確実に行います。また、健康管理時間を守れる環境づくりのために高負荷の職場や人への対策を行うとともに、適切な就業時間の実績計上を徹底し、計画的な休暇取得を促進します。メンタルヘルス対策(予防・指導・ケア)についても充実させます。

### 3. 交通マナー・ルール遵守、KYで交通事故回避

当社は大半の従業員が自家用車で通勤し、また公用車で工場間や近隣協力工場等への業務出張も多く発生します。これへの対応として、交通事故防止キャンペーン等の情宣活動や交通安全教育、ヒヤリハット報告と職場での注意喚起、通勤経路リスク抽出シートでの注意地点情報の共有等を通じて、交通マナー・ルールを守り、ゆとりある用心行動で交通事故の発生を防止します。また、業務で車を運転する際のアルコールチェックを徹底します。

### 4. 従業員エンゲージメント向上

従業員の会社への愛着・信頼の度合いや、自発的に貢献したいと思う意欲・行動の度合いを示す「従業員エンゲージメント」は、従業員の働き甲斐や、やり甲斐を高めて、会社を成長させるための源泉です。そのためには、会社のビジョンや向かう方向、製品の社会的貢献度を従業員に丁寧に説明します。加えて、業務のIT化や、テレワーク拡大にもつながる成果・効率重視の風土づくりに努めます。

## = 安全衛生行動目標 =

(1) 労災(休業災害・通院2日以上)の発生防止

(2) 業務上疾病、メンタルヘルス休職の発生防止

健康管理時間の遵守、計画的な年休取得の推進、

法定健診率100%、作業環境レベルの前年比維持向上

(3) 交通事故(通勤・業務上の通院2日以上)の発生防止

(4) 従業員エンゲージメントスコア/ワークライフバランスの向上

2024年4月1日制定

三菱電機社会インフラ機器株式会社

取締役社長 **東村 充章**